

テンプル大学ジャパンキャンパスの 学部生数が史上初の1,000人に



テンプル大学ジャパンキャンパス(東京都港区/学長ブルース・ストロナク/TUJ)の学部生数が、2016年春学期に1,000名を記録しました。学部生数が1,000名に達するのは、1982年の日本校開校以来初めてのことで、過去数年の急速な成長トレンドを反映しています。

過去最多の学部生在籍数を記録したのは、学生募集におけるかつてない成功とそれを支える環境要因によるものとみられます。新たなマーケティング施策や学生募集戦略、また、円安基調が相まって(TUJの授業料は円建てのため外国人学生にとって有利)、学部新入生数が過去3年連続で記録を更新し続けてきました。さらに、今年は秋学期から春学期の学生定着率も約90%に上り、堅調な在籍数の一因となっています。

文部科学省や日本の大学は、国際リベラルアーツ系の英語で実施される学位取得プログラムの更なる開発の必要性を強調してきています。国際リベラルアーツ教育の重要性が理解されると同時に、国内の高校生や保護者にもTUJがまさにその教育を日本で提供する数少ない大学のひとつだという認識が高まっています(学部生の約40%は日本人)。同時にTUJは日本の高等教育コミュニティにおいても、大学教育の国際化を積極的に促進する姿勢が評価され存在感を高めています。

テンプル大学ジャパンキャンパス (TUJ)

<http://www.tuj.ac.jp/>

米国ペンシルベニア州フィラデルフィアにあるテンプル大学の日本校で、1982年に東京で開校しました。外国大学の分校として日本で最も長い歴史と最大の規模を誇り、2005年には文部科学省から外国大学の日本校として初めて指定を受けました。米国式カリキュラムに基づき、大学学部課程、大学院課程(教育学修士・博士課程、ロースクール、エグゼクティブMBAプログラム)、アカデミック・イングリッシュ・プログラム、生涯教育プログラム、企業内教育プログラムの7つの課程で、世界約60か国から約3,300名が学んでいます。

<本件取材に関するお問い合わせ>

テンプル大学ジャパンキャンパス 広報・マーケティングサポート部 広報担当：三田

電話：03-5441-9801 メール：tujpr@tuj.temple.edu